

## 研究の全体構想

### 学校教育目標

知・徳・体の調和がとれ、心豊かで自主・創造の精神にみちた生徒の育成をめざす

#### めざす学校像

- 楽しい学校
- 美しい学校
- 夢のある学校

#### めざす生徒像

- 進んで行動できる生徒
- 創造性豊かな生徒
- 健康で心豊かな生徒

### 研究主題

確かな学力を身に付け、自らの学びを広げる生徒の育成  
—確かな学力の定着を図る指導法の工夫—

### 確かな学力

#### 研究の柱 1

##### 「基礎的・基本的な知識、技能の習得」

- I 授業での細やかな手だての実践
- II 家庭学習の習慣化
- III 繰り返し学習の定着

#### 研究の柱 2

##### 「活用力向上のための授業の工夫」

- I 活用力育成場面を取り入れた授業構成
- II 活用力を伸ばす手だての工夫

#### 研究の柱 3

##### 「自ら学ぶ力の育成」

- I 学習ルールの定着
- II 仲間づくり
- III 学び合う力の育成

### 研究仮説

仮説 1 ; 生き生きとした魅力ある授業を実践することにより、「確かな学力」を形成する「教科の基礎・基本」の確実な定着を図ることができ、自ら学ぶことを楽しむ生徒の育成につながるであろう。

仮説 2 ; 習得した基礎的・基本的な知識、技能を活用することをめざした授業を構想し、実践することにより、活用する力（思考力・判断力・表現力等）を育てることへとつながるであろう。